

関係各研究機関代表者 殿

独立行政法人日本学術振興会
理事長 里見 進

(印影印刷)

令和2(2020)年度科学研究費助成事業－科研費－(国際共同研究加速基金
(国際共同研究強化(A)))の公募について(通知)

このことについて、「令和2(2020)年度科学研究費助成事業－科研費－公募要領(国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(A)))」(以下「公募要領」という。)により公募します。

ついては、貴職より関係者に周知するとともに、貴研究機関において、応募者がいる場合には、公募要領「VI 研究機関の方へ」の内容に従い、応募手続等必要な事務手続を行ってください。

なお、令和2(2020)年度公募においては、応募資格のうち、年齢制限について、従来の「36歳以上45歳以下の者としていたものを改め、「45歳以下の者」とするなどの変更を行っていますので、公募要領を十分確認してください。

また、下記の点についても御留意ください。

記

- ・公募要領及び別冊は、冊子体の送付を行いませんので、日本学術振興会ホームページ(URL: <https://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/>)より御覧ください。
- ・今回の公募要領等における前年度からの主な変更点は別紙のとおりですので、貴職から関係者に周知してください。

以上

(本件担当)

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-3-1

独立行政法人日本学術振興会
研究事業部 研究助成企画課

電話 03-3263-4927

E-mail kksi-kaken@jsps.go.jp

＜令和2(2020)年度における主な変更点等＞

- (1) 応募資格のうち、年齢制限について、従来の「36歳以上45歳以下の者」としていたものを改め、「45歳以下の者」としました。
(10頁、15頁参照)
- (2) 昨年度公募(令和元(2019)年度公募)から研究計画調書における「研究業績」欄を「応募者の研究遂行能力及び研究環境」欄に変更したことについて、変更の趣旨等が必ずしも十分に浸透しなかったことを踏まえ、「応募者の研究遂行能力及び研究環境」欄において、適切な研究業績を応募者が選択し記載することが可能であることなど、変更等の趣旨を改めて明確にしました。(10～11頁参照)
- (3) 科研費の審査は、科研費に採択された研究者の方々に支えられていますので、引き続き審査への積極的な協力をいただきたい旨について明記しました。(28頁参照)
- (4) 代替要員を確保する等の支援体制の整備や、海外における柔軟な経費執行といった研究機関の御理解や御協力が不可欠なため、「VI 研究機関の方へ」に、留意事項を明記しました。(31頁参照)